

コミュニティ 常盤

おみごと 大沢西の前 総合優勝!! 大沢西の五連覇はばむ ぱーふえくと



意外に腰が痛みます



ワタチも迷運転手よ



息をあわせて

第18回 常盤区民大運動会 平成15年5月11日

悲願達成！なんとオーバーなとお思いでしよう。総合優勝四回連続の大沢西の陰で、万年二位に甘んじ続けた我が大沢西の前。今回、出る種目、出る種目、すべて一位とあって、思わず知らず、笑いの止まらない大沢西の前。そして、遂に宿命の対決、大綱引きでも、勝利の女神は西の前に味方したのでした。勝利の美酒のつまかったこと！優勝祝賀会は深夜まで続いたのでした。
大沢西の前 佐田 田



昔とったきねづか



ロケット打ち上げ成功



リレーの部 堂々！ 岡/辻6連覇

一年一度の運動会と云うのに、いやな空。夜半より雨、昼過ぎからくもりと言う前日の天気予報に関係者の方々は、さそ一喜一憂されたことでしょう。そんな心配はどこへやら。ただ参加するだけの気楽な一校区民は床にいたのでした。そして、当日、何と、何と！運動場の水をスポンジで吸い取って下さった上での開催とのこと。こうした陰のご努力に改めて、感謝致します。



ゲホッゲホッ パッパッ



ゴールめざしてヨイドン



前校長 上田 哲司

常盤校区の皆様、大変お世話になりました。山下元館長の後任として、常盤ふれあいセンターに着任してから四年間、私のようなフアラ館長を支えていただいたことにありがとうございます。自治会対抗で盛り上がる運動会。真夏の暑さの中早朝からの準備・賑やかな祭り・後片付けの深夜におよぶ反省会が幕を閉じた夏祭り。ハンドベルで舞台にも参加させていただいた文化祭。そ



師長 石田 雅文

この度、四月一日付けの異動により、常盤校区の皆様にお世話になることになりました。早いもので、着任してすでに二ヶ月余りの日々が過ぎました。おかげさまで、校区の皆様方の暖かい心に触れながら、慣れながらも充実した日々を送らせていただいております。常盤校区は宇部市では比較的歴史の新しい校区です。そのため、各団体の役員の方々はもちろん

して、常盤5人男で出演させていだいた敬老会などなど思い出をたぐれば、人により、人により成長する。な〜んて誰がいつたか知りませんが、今しみじみと分る気がいたします。



前社会教育指導員 藤本 真治

校区の皆様からいただいた数多くのご恩をしつかりと胸に刻み、これからの人生を私なりに歩んで生きたいと思っております。常盤での4年間は、記憶に残る楽しく愉快な4年間でありました。

お世話になりました

平成十一年四月に就任いたしました。皆様のおかげで、豊かな思いやりのもとで、諸行事を行い楽しみなながら協力させていただいた4年間は、私にとっても充実した日々でありました。特に、区民大運動会の盛大さ、或いは市の指定を受けての地域

のこと、地域の皆さん一人一人が自分達でこの校区を作り上げたという自信と誇りを持ったすばらしい校区といつも感じております。

また、この校区は、ペリカンのカッタ君や白鳥の湖で有名な常盤公園、美しい海岸線など、豊かな自然に囲まれた地域でもあります。

このような、恵まれた環境の中で、地域に早く慣れ、皆様と力を合わせますの発展のために少しでも力になれたらと考えております。

よろしくお願ひします

校区の皆様には、前任教員様に厚情を賜りまして、着任のご挨拶として、着任のご挨拶として、



社会教育指導員 江藤 修三

常盤校区の皆さんこんにちは!! この四月から校区の皆さんの生涯学習と諸活動の拠点である、ここ常盤ふれあいセンターの社会教育指導員としてお世話になることになりました江藤修三です。



と想っています。これから、校区の皆さんのために何ができるか、共に考えていきたいと思います。現在、国際化、高度情報化と社会は急激に変化しています。

皆さん!! こんな時代だから、こんな社会だからこそ「生涯学習」だと思いませんか? 生涯学習を通して、「キラキラと自分を輝かせ、心豊かに生きる」なんて素晴らしいことではないでしょうか。

校区行事

- 6月 海岸清掃(29日)
7月 空缶回収(6日)、合同役員会(慰霊祭・夏まつりについて)
8月 慰霊祭・夏まつり(2日)、合同役員会(敬老会他について)
9月 第19回敬老会(15日)
10月 共同募金・歳末たすけあい募金協力(1日~31日)、空缶回収(19日)
11月 宇部まつり参加(3日)、第18回文化祭(8・9日)
2004年
1月 新年互例会(4日)、合同役員会(各種募金報告、次年度会費他)
自治会長・社協合同研修会(各種募金報告、次年度会費他)
2月 校区ふれあい研修旅行

スポーツ行事

- 7月6日 第19回区民ソフトボール大会
第19回区民バレーボール大会
7月20日 常子連球技大会
11月23日 第13回区民ソフトバレーボール大会
1月25日 第19回区民インディアカ大会



常盤校区子ども会育成連絡協議会
の交通教室、夏休み前のキャンプ教室がありました。しかしすべて高学年対象でした。そこで低学年も参加できる中寄タイム制の駅伝としてハッスル大会が長い間開催されてきました。現在では、より参加しやすい縄跳び大会に変わっています。それから当会にはジュニアリーダーという組織があります。高校生、中学生が会員で常子連、地域行事を手伝い、特に一泊二日の予定で行うキャンプ教室では大きな役割を果たし、小学生をリードします。

「ゴルフコンペ、常盤カッター会」のご案内
常盤区内のゴルフ愛好者がついでに常盤カッター会を結成しています。お互いの親交と親睦を目的としています。次回以下記の要領で開催致しますので、沢山の方の参加をお待ちしています。
日時●7月18日(金)
場所●宇部72CC江畑池
プレー費●8,600円 (セルフ・常用カート)
会費●2,000円
競技方法●ダブルペリア方式
申込先は野村隆
電話●51-1086
携帯●090-9065-1319
又は常盤ふれあいセンター
電話●22-1455
締切り●6月20日迄

地域で「青年の家」を活用推進
「常盤湖畔を臨む社会教育施設」と銘打っているため、「我々の団体は利用できますか?」といった問い合わせが結構あります。
そして、「青年の家」がどこにあるのかも知らない宇部市民も多いようです。裏返せば、市・県外の利用者が多いこともうなすける気がします。
しかし、常盤にある「青年の家」をみんなで気軽に利用したいの思いで、
校区の団体がボランティアとして、「ときわキッズパーク」の遊び場やキャンプ場の整備を行いました。
さらに、今年度からは「市子連の事務局」「キャンプ物品の貸出業務」などが移行されて、常盤校区にはとても便利になります。せっかく地域にある施設です、もっと有効に利用する手だてを多くの人で考えて行きたいと思っております。

民謡部
常盤ふれあいセンターが昭和六十年にでき、恩田校区から常盤校区に変わりました。石本嶺華先生にお願いし民謡部として出発、人員も多くの人が入部して下さりましたが、今は十名です。年二回の発表会は文化祭の時に唄わせていただきます。皆さま、この様な部ですがよろしかったら入部して唄ってみませんか。
民謡部係

コミュニティ 常盤



平成15年12月15日

No. 49

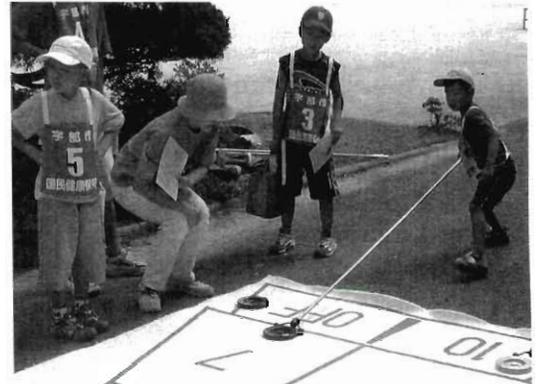
発行

常盤校区コミュニティ推進協議会
TEL 22-1455



常子連文化祭「ソーラン節」

あなたの秋は？



ニュースポーツの集い
「人気のシャッフルボード」

スポーツの秋！ 文化の秋！ 食欲の秋！



ときわ3世代交流大会「昭和の遊び」



やきいもの季節「サツマイモ掘り」



校区文化祭「西岐波中のブラスの響き」



校区文化祭「常盤民謡愛好会のみなさん」



校区文化祭「多くの力作に目の保養」



宇部まつり「南套車で常盤をPR…」
石炭運搬のスラ台車を加えて3回目の参加

「ときわ」 秋の催しを スナップ しました。



校区文化祭「激安の野菜・果物市場」

COMMUNITY TOKIWA NO.50

コミュニティ 常盤



平成16年4月1日

No 50

発行

常盤校区コミュニティ推進協議会

TEL 22-1455

特集 発行50号! 歴代館長の思い出

コミュニティ常盤

創刊号
発行
常盤校区コミュニティ推進協議会
TEL 22-1455



今日もまた 笑顔でかえる 通学路 常盤小学校児童作品

住まわりのみなさんへ

住まわりのみなさんへ

第44号で初のフルカラー印刷

コミュニティ常盤 No.44

山炭生をたすねて

山炭生をたすねて

コミュニティ常盤

COMMUNITY TOKIWA

コミュニティ常盤

COMMUNITY TOKIWA

コミュニティ常盤

COMMUNITY TOKIWA

コミュニティ常盤

「コミュニティ常盤」も18年で発行50号になりました。現在の表題は6代目です。

常盤校区子ども委員会 第12回あるウォーク大会 「常盤公園の秘密を探そう」



135名が参加しました



彫刻の高さ2つ合わせて??
解答用紙に答えが印刷してあり
難題だったこの問題...
みんな頭をかかえました

常盤神社にある松の木は、何本?



71,72,73??? あれ~



クリーンウォーク
たくさんのゴミが集まりました
ウォークの途中に集めた
ゴミの量が得点に加算されました



うまく炊けなくてもウ・マ・イ



ボンスラ飯づくりに生き甲斐の人?!



記念号によせて
初代館長 長弘久雄

昭和六十年四月、2472世帯で常盤校区が誕生し、地域のふれあいの場として常盤コミュニティセンターは当時モダンな建物だと皆で喜んだものです。校区づくりも自治会連合会をはじめ各種団体も皆様の創意工夫で今日のように立派になり、うれしく思います。汗と力を結集した運動会、活気あふれる文化祭、多くの親子で楽しんだ行事もほほえましく懐かしい思い出です。これからも和敬の心を大切に益々のご発展をお祈りします。



夏まつりの思い出
二代館長 松井 洋

「コミュニティ常盤」発行一五周年との事、おめでとございます。私が常盤校区にお世話になった時、強く印象に残っております事は、平成二年の夏まつりの時だったと思います。盆踊りの途中からバケツをひっくり返したようなどしゃ降り雨の雨が降り出し、その後、ずぶ濡れになって、黙々と後片付けされていった役員皆様の姿です。常盤校区を大事にしておられるのだなと強く感じま



50号に寄せて
三代館長 大塚 徹

「コミュニティ常盤」第五十号到達お喜び申し上げます。管々と編集し上られた編集委員の皆様、稿を寄せられ、愛読し支援された皆様方の地

常盤校区のページ

四代館長 重本正夫
コミュニティ常盤発刊五十号おめでとうございます。常盤校区での、勤務は二年間でしたが、その間校区の皆様には、色々な面で助けていただきまし



思い出の一つとして、

校区社会福祉協議会の協力により学童保育が開設され、念願であった調理室と学童保育室の増設もされコミュニティの拠

惚れて過ごした二年間



惚れて過ごした二年間
五代館長 山下 昇

校区の皆様、こんにちは。在職中は、たくさんのご縁を賜りありがとうございました。

「コミュニティ常盤」No.50おめでとうございます。さて、館長さんから益々発展していきます事を心からお祈り致します。



域を培うお心が創り上げられたものと敬意を表します。私がお付き合いしたのは九年前頃、第二十号前後でしょうか、感概深いものがあります。豊かな地域づくりに向けられた校区の皆様のお取組みに感銘を受けました。向後も、人と人、心と心を結ぶ、「コミュニティ常盤」の一層のご進展と校区の皆様のご発展、ご多幸を心からお祈り申し上げます。



皆さんお元気でですか！
六代館長 上田哲司

思い出深い常盤ふれあいセンターを後にして、一年。たった一年なのにもう随分経ったような気がします。休日にジョギングしていると常盤校区の懐かしい方々にお会いすることがあります。こんにちはと声をかけ、暫く話はずみずみ。このたび、コミュニティ常盤が五十回を迎えられること、おめでとうございます。



記念号によせて
現館長 石田雅文

常盤校区の皆様にお世話になるようになってから、早いもので、一年が過ぎてしまいました。振り返れば、何もわからず、時には、校区の皆様にご迷惑をおかけしながらも、多くの方々に助けられた日々だったと考えております。

また、この度、歴代の各館長の皆様からお寄せいただいた投稿を拝見させて頂いた上で、改めて常盤校区の歴史の重さを感じるとともに、自身に与えられた責務の重要性を再認識し、今後も精進していくよう心を新たにしたい所でありま

和気あいあいと編集委員の皆様が紙面づくりに努められておられる姿が目につかびます。これからも人と人の心をつなぐ、楽しいコミ紙をつくり続けてください。

ありがとうございます
常盤小学校PTA
よりバザー収益金の一部を常盤校区社会福祉協議会にご寄付いただきました。

海岸清掃 6年生のおもいで

海岸清掃～六年生の思い出～

校区発足以来、環境衛生連合会は、自治連、その他校区内諸団体のご協力を得て、常盤海岸の清掃作業を実施しております。この間、自然環境の保護と、不法投棄の防止を呼び掛けてまいりました。昨年六月の清掃には、子ども委員会を通し常盤小の児童が参加してくれました。その時の感想文を寄せてくれましたので、校区の皆様にご紹介させて頂きます。今年度は、七月四日(日)に実施する予定です。たくさんの御参加をお願い致します。

私は常盤海岸のそじをしてよかったです。なせかとゆうと地球全体をきれいにしたからです。海をきれいにしたら海の生き物が死なないうまると生き物が死んだりして地球ほろびます。私は地球全体をきれいにして自然がいっぱいの地球にしたいからこの海岸そじに行きました。もと地球が自然いっぱいきれいな星にしたいと思ひます。とにかく自然いっぱいになるための目標にむかってがんばりたいと思ひます。

6/1 佐々木 春佳

参加した理由は楽しそうだと思ひ、みんなのためになにかしてみたいと思ひたから参加しました。ゴミを捨てる時にほくはろんでこんなに捨てる人だらうと思ひました。ほくたろで海岸をきれいしたと思ひます。今度ある時も進んで参加したいです。みんなの海岸なのでみんな進んで参加したらよかったです。

6/1 田舎 凌汰

香典返し

次の方々から香典返しとして、常盤校区社会福祉協議会にご厚志いただきました。常盤校区の福祉事業のため有意義に使わせていただきます。厚くお礼申し上げます。

伊藤 芳 雄 様	ご尊父 勇 一 様
瀬戸 和 義 様	ご尊父 信 義 様
日 高 勤 様	ご母堂 文 江 様

常盤校区社会福祉協議会

ペリカンの声

このたび「コミュニティ常盤」が発刊以来十八年で、五十号を迎えることになりました。当初、編集員は素人ばかりで、元ウヘニ新聞社飯田編集長と記者の方を招き、二度の勉強会をしました。「記事は足で書け」の示唆をいただき、一二年はみんな早朝、校区内を歩き、散歩マップづくり掲載したり、また、ある時は「東岐波たよりの編集委員の方たちと意見交換会をしました。平成九年から「常盤コミュニティ」から「常盤ふれあいセンター」と館の名称も変わり、現館長で七代目ともなりました。

五十一号からは「誌」の名称をリニューアルし、次なる10号を目指し校区の皆様から待たれる情報誌になることを期待しています。

「誌」の名称をリニューアルし、次なる10号を目指し校区の皆様から待たれる情報誌になることを期待しています。